

胆振東部地震からの迅速な復旧・復興を図るとともに、2020年開設予定の民族共生象徴空間や、洞爺湖有珠山ジオパーク、むかわ竜などの胆振四大遺産、また、夏は涼しく冬は温暖な気候など地域の強みや潜在力を最大限に活かし、力強く元気な胆振を創生する。

## いぶりONE 復興 プロジェクト

- I 安全・安心な生活や地域を支える社会資本及び産業基盤の復興
- II 地域の未来を担う人材の育成
- III 「6次観光」の推進による食と観光の振興
- IV アイヌ文化・縄文遺跡群を活かした地域づくり



### I 安全・安心な生活や地域を支える社会資本及び産業基盤の復興

#### 公共インフラや地域産業等の復旧・再生

本庁との連携

～自然災害への万全な備えにより、胆振の強靱化を図る～

- 公共土木施設の早期復旧
- 農地・農業用施設等の早期復旧・農業経営の安定
- 森林に対する災害復旧事業等の推進と木材加工施設等への原木の安定供給
- 社会福祉施設、学校、商店等の早期復旧・復興
- 3町の復興計画づくりへの支援



～経験の伝承・地域の交流を通じて、防災への意識を高める～

- 胆振東部地震の経験・教訓を踏まえた「1日防災学校」等の展開
- 被災地の復興状況を積極的に発信するプロモーションの展開

### II 地域の未来を担う人材の育成

～胆振の復興を確実に進める「元気な人材」の呼び込みと定着～

#### 産業人財の確保・育成

- 地域と振興局、教育局との連携を加速する「いぶり人財懇談会」(仮称)の設置
- 就業体験機会等を通じた地域産業の魅力の発信



#### 移住・定住の取組強化

- 管内の地域おこし協力隊OB・OGと連携した定住を促す取組の推進
- 涼しい夏を活かした首都圏等の若者を対象とする合宿等の受入促進



### III 「6次観光」の推進による食と観光の振興

～国内外に「元気な胆振」を発信しながら、復興を加速化～

#### 魅力ある地域資源を活かした広域観光ルートの形成と誘客促進

- いぶり旅・ストーリーツーリズムの推進

工場見学、収穫体験、むかわ竜、あびらD51ステーション、伊達歴史文化ミュージアム、洞爺湖有珠山ジオパーク、民族共生象徴空間、ピリカノカ等



- 旅の安全に関する情報発信などインバウンド受入体制の整備

- 地域限定の「道民ふっこう割」(仮)の創設

本庁との連携

#### 豊富な食資源のブランド化の推進

- 地域と食を結びつけることによる食のブランド化
- 噴火湾における養殖ホタテガイの安定生産に向けた取組



あつまみらい(ハスカップ)



苫小牧ホッキ(MEL認証の取得)

#### 宮蘭フェリーの利用促進

- 岩手県との連携による三陸地域との交流促進
- 新幹線の高速化も見据えたフェリー貨物の確保

安平町カマンペールチーズ

本庁との連携

### IV アイヌ文化・縄文遺跡群を活かした地域づくり

#### 民族共生象徴空間の開設に向けた地域受入体制の整備加速

本庁との連携

- JR白老駅や、駅北商業観光ゾーンなど周辺環境の整備
- 管内の観光・交通事業者、教育関係者等との連携強化



#### 縄文遺跡群の世界遺産登録に向けた気運醸成

本庁との連携

- 渡島地域や北東北等との連携による縄文ファンの裾野拡大